

(添付様式8-1)

放牧牛肉生産基準認証（認証継続）申請書<添付資料>

牧場(事業所)名

所在地

代表者氏名

㊞

1. 牧場(事業所)名と事業形態

(事業形態は、個人、生産者組織、食肉加工、食肉卸、小売業等を記載する。)

2. 放牧牛肉生産基準認証番号

(継続認証申請の場合に記載する。)

3. 屠殺・解体の工程、部分肉加工の工程、スライス・パック加工の各工程毎の分別管理の方法

(放牧牛肉が牛トレーサビリティ制度及び関連法規・規定に従い、と畜から、部分肉製造、卸売、小売等の全ての段階において、その他の牛肉と識別できる状態で取り扱われているか否かの確認。また、全ての関連法規に従い、その処理工程が適切に管理され記録がなされているか否かの確認。以下の各工程ごとに、フロー図、写真等により具体的に記載する。記載内容が多い場合は、別紙とする。)

4. 放牧牛肉の製造（処理加工）状況

(1) 生産期間（年月日～年月日）

(2) 全処理頭数（うち放牧肥育牛の処理頭数）

(3) 放牧牛肉の来歴

(放牧肥育牛生産基準認証番号等による「放牧牛肉」としての条件具備の確認)

個体識別番号	品種	性別	生年月日	放牧畜産実践牧場認証番号	放牧子牛生産基準認証番号	放牧肥育牛生産基準認証番号	備考

(4) 放牧牛肉生産（計画）

個体識別番号	屠殺月日	屠殺・解体場所	屠体重(kg)	枝肉重量(kg)	一次加工※ (加工所名と処理量)	二次加工※※ (加工所名と処理量)	備考
					(例) 部分肉重量 (kg)	(例) スライス牛肉等の重量と パック数 スライス〇g×〇パック フィレスステーキ 〇g×〇パック ………… 〇g×〇パック	

※部分肉加工

※※スライス・パック加工

5. 情報開示に向けた取り組み（具体的に記載する。）

＜認証継続の場合、変更点に関して「6. 前回の認証時との変更点」として追加する。
＞前回の認証時との変更点について、項目ごとに対比しながら具体的に記述する。変更点が無ければ、その旨を記入する。

前回の状況	今回の状況

(添付様式 8 - 2)

放牧牛肉追加認証申請書

一般社団法人 日本草地畜産種子協会
会長 殿

牧場(事業所)名
所在地
代表者氏名 ⑩

平成 年 月 日付け〇日草種協第 号で認証のあった放牧肥育牛生産基準認証に
ついて下記のとおり追加認証を申請します。

記

1. 放牧牛肉生産基準認証番号
2. 追加認証対象放牧牛肉の分別管理及び製造
(添付様式 8 - 1 の 3 及び 4 に準じて作成すること。)